

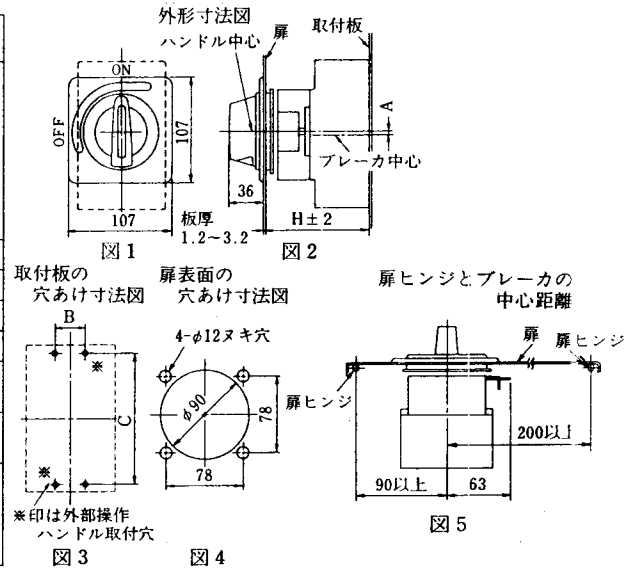
日東ブレーカ用外部操作ハンドル取扱要領書

日東外部操作ハンドルをお買上げくださいます、ありがとうございます。
ご使用に際して、本書をご一読くださいますようお願いいたします。

ブレーカマウント形

1. 対応機種及び取付寸法一覧表

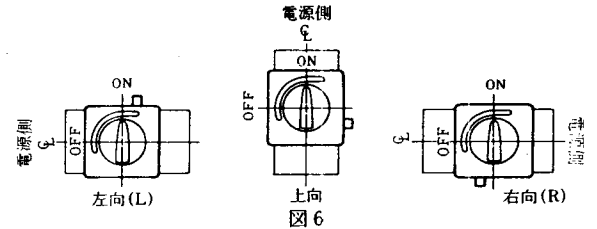
| 品名記号 | NA6050J | NA6100J | NA6200J | NA6200A |
|--------|--|---|--|---|
| 適用ブレーカ | NBE53J・63J GE52J・53J GE62J・63J GBE58NJ・68NJ NTS53J NE53G NE58N・68N | NBE103J・153J GE102J・103J GE153J GBE108NJ・158NJ NTS103J NE103G NE108N・158N | NBE222J・223J NBE252J・253J GBE223J・253J GBE228NJ・258NJ NTS222J・223J NE223G NE228N | NE222・223 NE252・253 GE223・253 GE228NA・258NA NT222・223 NE223GA NE228NA・258NA |
| 取付方法 | A | 10 | 7.5 | 1 |
| | B | 25 | 30 | 35 |
| | C | 111 | 132 | 126 |
| | H | 105 | 105 | 135 |
| 付属部品明細 | 操作ハンドル取付ねじ | なべ小ねじ M4×65 2本 | なべ小ねじ M4×90 2本 | なべ小ねじ M4×70 2本 |
| | 化粧板・金具 | M4ばね座金 2コ | M4平座金 2コ | M4六角ナット 2コ |
| | | 化粧板 1枚 皿小ねじ M4×10 4本 固定金具 (図9) 1コ 止め金 (図9) 1コ | | |



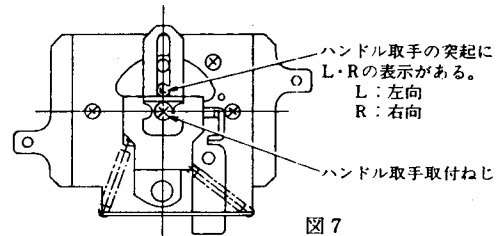
2. 取付要領

(1) ブレーカ取付方向の確認

ブレーカに組付ける前に、操作ハンドルの方向をブレーカに合わせて調整してください。
ブレーカが図6のように縦(向上)・横(右向・左向)どの方向にあってもハンドル操作方向及びON・OFFの表示は同一の方向に調節できます。
工場出荷時には、縦(向上)に組立られています。ブレーカを横(右向・左向)で使用する時は、つぎの要領で取手の方向を変更してください。



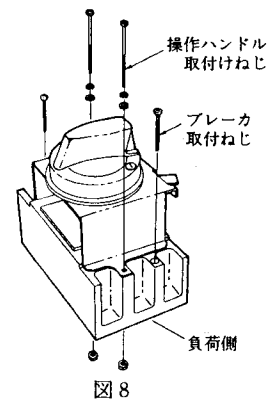
- 図7に示すハンドル取手を取付けているねじを緩めて、金具と突起とのはめ合いを外してください。
(この時ハンドル取手取付けねじは途中まで戻し、完全に外さないでください。)
- ハンドル取手を回転させて図7に示す箇所にてL・Rの表示に従って金具にはめ合わせ、再び取付けねじを締め付けてください。
締め付けトルク 2.5~3.5N・m(約25~35kgf・cm)



(2) 操作ハンドルの取付け

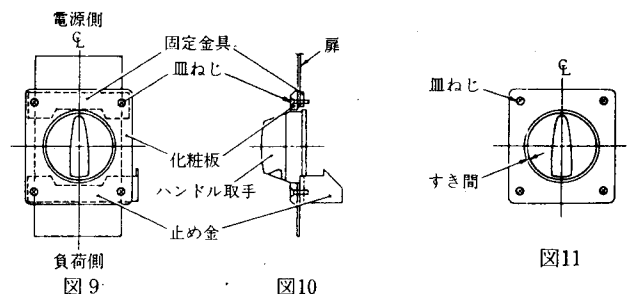
<NA6050J, 6100J, 6200J, 6200Aの取付要領>(図8)

- ブレーカのカバーノックアウト穴を加工し取付穴を4ヶ所とします。
(図3の※印の付いた位置のブレーカのノックアウトを貫通する。)
- ブレーカに付属している取付けねじでブレーカを取付けます。
- 操作ハンドルの電源側・負荷側のラベルに従って方向を合わせ、ブレーカのハンドルとはめ合わせます。
この時、ブレーカのハンドルはOFFにしておいてください。
- 同梱の操作ハンドル取付けねじ2本にてブレーカと操作ハンドルを取付板に共締めしてください。



(3) 化粧板及び止め金の取付け

- 図4(扉表面の穴あけ寸法図)に従って扉に穴をあけてください。
- 化粧板、止め金、固定金具を同梱の皿ねじで仮止めします。
この時、固定金具をブレーカの電源側に、止め金をブレーカの負荷側に配置してください。(図9,10)
- 化粧板を仮止め後、扉を閉じて外部操作ハンドルの中心と、化粧板の中心とが合っていることを確認してから、皿ねじを本締めしてください。中心が合っていない時は、操作ハンドルと化粧板との隙間が均一になるように調整してから、皿ねじを本締めしてください。(図11)



皿ねじの締め付けトルク 1~2N・m(約10~20kgf・cm)

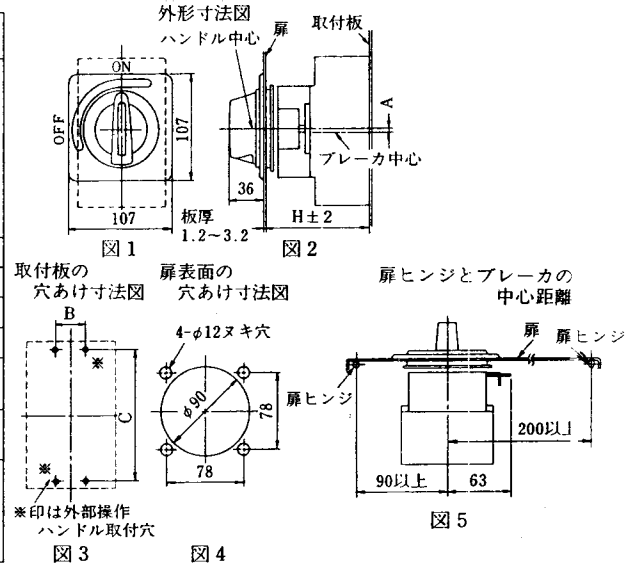
日東ブレーカ用外部操作ハンドル取扱要領書

日東外部操作ハンドルをお買上げくださいます、ありがとうございます。
ご使用に際して、本書をご一読くださいますようお願いいたします。

ブレーカマウント形

1. 対応機種及び取付寸法一覧表

| 品名記号 | NA6050J | NA6100J | NA6200J | NA6200A | | |
|--------|--|---|--|---|----------------|--|
| 適用ブレーカ | NBE53J・63J GE52J・53J GE62J・63J GBE58NJ・68NJ NTS53J NE53G NE58N・68N | NBE103J・153J GE102J・103J GE153J GBE108NJ・158NJ NTS103J NE103G NE108N・158N | NBE222J・223J NBE252J・253J GBE223J・253J GBE228NJ・258NJ NTS222J・223J NE223G NE228N | NE222・223 NE252・253 GE223・253 GE228NA・258NA NT222・223 NE223GA NE228NA・258NA | | |
| 取付方法 | A | 10 | 7.5 | 1 | 1 | |
| | B | 25 | 30 | 35 | 35 | |
| | C | 111 | 132 | 126 | 126 | |
| | H | 105 | 105 | 135 | 115 | |
| 付属部品 | 操作ハンドル取付ねじ なべ小ねじ M4×65 2本 | | なべ小ねじ M4×90 2本 | | なべ小ねじ M4×70 2本 | |
| | M4ばね座金 2コ | | M4平座金 2コ | | M4六角ナット 2コ | |
| 化粧板・金具 | 化粧板 | | 化粧板 1枚 | | 化粧板 1枚 | |
| | 皿小ねじ M4×10 4本 | | 皿小ねじ M4×10 4本 | | 皿小ねじ M4×10 4本 | |
| | 固定金具 (図9) | | 固定金具 (図9) 1コ | | 固定金具 (図9) 1コ | |
| | 止め金 (図9) | | 止め金 (図9) 1コ | | 止め金 (図9) 1コ | |



2. 取付要領

(1) ブレーカ取付方向の確認

ブレーカに組付ける前に、操作ハンドルの方向をブレーカに合わせて調整してください。

ブレーカが図6のように縦(上向)・横(右向・左向)どの方向にあってもハンドル操作方向及びON・OFFの表示は同一の方向に調節できます。

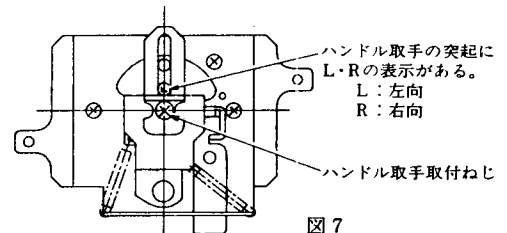
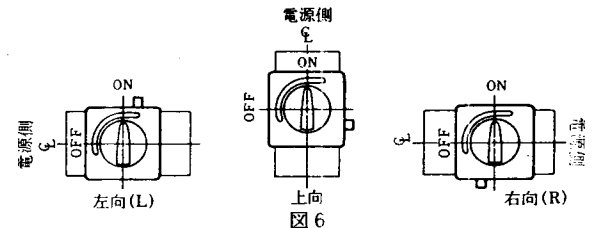
工場出荷時には、縦(上向)に組立られています。ブレーカを横(右向・左向)で使用する時は、つぎの要領で取手の方向を変更してください。

①図7に示すハンドル取手を取付けているねじを緩めて、金具と突起とのはめ合いを外してください。

(この時ハンドル取手取付けねじは途中まで戻し、完全に外さないでください。)

②ハンドル取手を回転させて図7に示す箇所にてL・Rの表示に従って金具にはめ合わせ、再び取付けねじを締め付けてください。

締め付けトルク 2.5~3.5N・m(約25~35kgf・cm)



(2) 操作ハンドルの取付け

<NA6050J, 6100J, 6200J, 6200Aの取付要領>(図8)

①ブレーカのカバーノックアウト穴を加工し取付穴を4ヶ所とします。

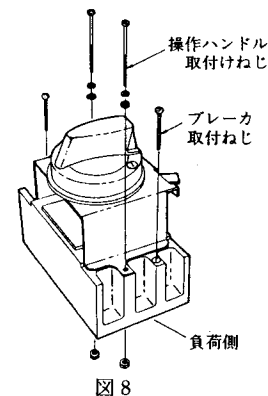
(図3の※印の付いた位置のブレーカのノックアウトを貫通する。)

②ブレーカに付属している取付けねじでブレーカを取付けます。

③操作ハンドルの電源側・負荷側のラベルに従って方向を合わせ、ブレーカのハンドルとはめ合わせます。

この時、ブレーカのハンドルはOFFにしておいてください。

④同梱の操作ハンドル取付けねじ2本にてブレーカと操作ハンドルを取付板に共締めしてください。



(3) 化粧板及び止め金の取付け

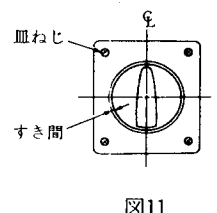
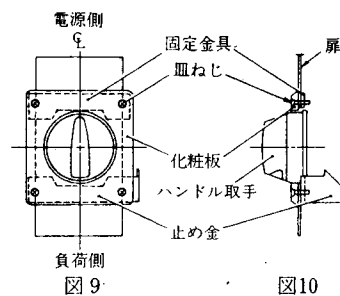
①図4(扉表面の穴あけ寸法図)に従って扉に穴をあけてください。

②化粧板、止め金、固定金具を同梱の皿ねじで仮止めします。

この時、固定金具をブレーカの電源側に、止め金をブレーカの負荷側に配置してください。(図9,10)

③化粧板を仮止め後、扉を閉じて外部操作ハンドルの中心と、化粧板の中心とが合っていることを確認してから、皿ねじを本締めしてください。中心が合っていない時は、操作ハンドルと化粧板との隙間が均一になるように調整してから、皿ねじを本締めしてください。(図11)

皿ねじの締め付けトルク 1~2N・m(約10~20kgf・cm)



3. 取扱い説明

(1) ハンドルの施錠方法

操作ハンドルの取手は「ON」「OFF」の位置で施錠が可能です。
キープレートを図12の矢印方向に引出し、市販の南京錠(又はシリンダ錠等)にて施錠してください。尚、南京錠は最大3個まで取付け可能です。(図12)

(2) 扉を開いた状態でブレーカをONする時

安全装置が取付いていますので、扉を開いた状態でブレーカはONできません。
ONしたい場合は、右図の扉ロック金具を矢印の方向に押した状態で、ハンドルをON操作してください。(図13)

(3) ブレーカをONにした状態で扉を開く時

扉インターロックが取付いていますので、ブレーカON状態で扉は開けられません。
扉は図14のリリースピンを矢印の方向に回転させた状態で開けてください。

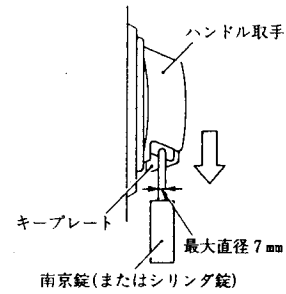


図12

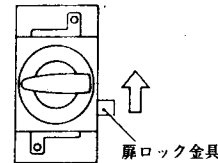


図13

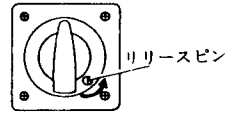


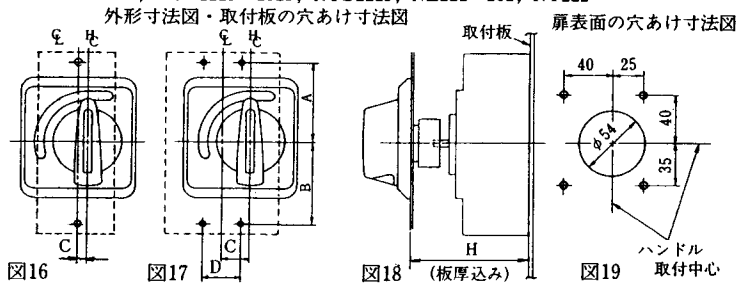
図14

パネルマウント形

1. 対応機種及び取付方法一覧表

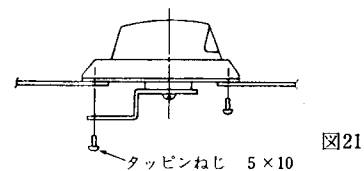
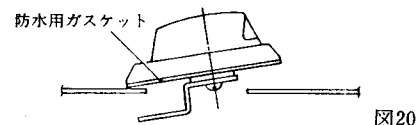
| 品名記号 | 適用ブレーカ* | 取付寸法 | | | | | 付属部品明細 |
|----------|---|------|----|-----|----|-----|------------------------------------|
| | | A | B | C | D | H | |
| NA6050RJ | NBE52J・62J, NTS52J | 46 | 65 | 3.5 | - | 96 | タッピンねじ5-10 4本 防水用ガスケット 1枚 |
| | NBE53J・63J, NTS53J, NE53G, NE58N・68N GE52J・53J・62J・63J, GBE58NJ・68NJ | 46 | 65 | 16 | 25 | 96 | |
| | NE52C, NE102C GE52C | 33 | 51 | 3.5 | - | 96 | |
| | NE53C・53M, NE103C NK58N・68N, NK108N GE53C, GE103C, GK58N・68N, GK108N | 33 | 51 | 16 | 25 | 96 | |
| NA6200RJ | NBE102J・152J, NTS102J | 62 | 70 | 8 | - | 96 | 防水用ガスケット 1枚 |
| | NBE103J・153J, NTS103J, NE103G, NE108N・158N GE102J・103J・153J, GBE108NJ・158NJ | 62 | 70 | 23 | 30 | 96 | |
| | NBE222J・223J・252J・253J, NTS222J・223J NE228N・258N, GBE223J・253J・228NJ・258NJ, NE223G | 57 | 69 | 24 | 35 | 123 | |
| NA6200RA | NE222・223・252・253, NT222・223, NE228NA・258NA GE223・253・228NA・258NA, NE223GA | 57 | 69 | 24 | 35 | 103 | |

*下記ブレーカの外形は3Pサイズとなります。
GE52J・62J・102J, NBE222J・252J, NTS222J, NE222・252, NT222



2. 取付要領

- 扉表面穴あけ寸法図に従って、パネルに穴あけ加工をしてください。(図19)
- 取手部を図20のように斜めにして、パネルの穴に通してください。(防水用ガスケットはテープで仮止しておくと便利です。)
- パネル裏側より付属のタッピンねじにより固定してください。(図21)
締め付けトルク 1~2 N・m(約10~20kgf・cm)



3. ハンドルの施錠方法

操作ハンドルの取手は「ON」「OFF」の位置で施錠が可能です。
キープレートを図12に示した矢印方向に引出し、市販の南京錠(又はシリンダ錠等)にて施錠してください。尚、南京錠は最大3個まで取付け可能です。

4. ハンドルは防水防塵構造になっています。(IP55)